

保健体育 第3学年 育成を目指す資質・能力 【説明力】【自己有用感】

「器械運動 マット運動 第2の白井選手を目指そう！」

【単元の概要】

マット運動の連続技の発表会に向けて、意欲が高まる中、技術の高い選手とそうではない選手の自作の2本の動画を視聴します。比較することを通して、技の完成度をあげるためにはどのようにしたらいいのか、また、技をどのように組み立てればいいのかを考え始めます。

技能の向上を図る場面では、視覚的な支援としてICT等を活用し、仲間と協力し、交流することを通して、新しい技を獲得したり、連続技の構成や完成度を高めたりするとともに、説明力や自己有用感を育成します。

単元末では、発表会とともに、単元末説明力問題を実施・評価し、資質・能力の育成につなげていきます。

◆単元の目標

器械運動に積極的に取り組むとともに、回転系や巧技系の基本的な技を滑らかにを行い、条件を変えた技や発展技を行うことができる。また、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解し、課題に応じた運動の取組方法を工夫できる。

◆単元の計画（全12時間）

【課題の設定（3時間）】

- 発表会に向けて、よりよい演技を発表したいと考える中で、世界大会に出場したことがある選手と上手とはいえない選手の自作の2本の動画を視聴し比較する。そのことを通して、技の完成度をあげるためにはどのようにしたらいいのか、また、連続技をどのように組み立てたらいいのかを考え始める。

【情報の収集①、整理・分析①、実行①（3時間）】

- 新しい技に挑戦したり、技の完成度を高めたりするために、仲間と協力し、タブレットやビデオで互いの演技を撮り合い、その画像を見ながら協議やアドバイスをを行う。

【情報の収集②、整理・分析②、実行②（3時間）】

- 連続技の構成を考えたり、連続技の完成度を高めたりするために、仲間と協力し、タブレットやビデオで互いの演技を撮り合い、その画像を見ながら協議やアドバイスをを行う。

【まとめ・創造・表現（2時間）】

- 発表会において、練習で磨いた技や練り上げた技の構成を発表する。また、仲間の演技を観察し、評価をする。

【振り返り（1時間）】

- 単元末に説明する力を問う問題において、技がきれいに見えるための構成やその構成にした構成にした理由、技をきれいに見せるポイントなどについて、単元で学習したことを基に自分の言葉で説明する。

その他の主な開発単元

教科等	学年	単元・題材名
国語	3	『原文にあったリライト作文を創ろう』～少年の日の思い出～
社会	3	法に基づく政治と日本国憲法
数学	1	変化と対応『ドミノのしかけを作ろう』
理科	3	地球の運動と天体の動き『ペルセウス座流星群を見に行こう！』
音楽	3	歌詞や曲想、声部の役割を生かして混声三部合唱をしよう『学園祭で心に残る合唱をしよう』 教材名 「モルダウ」 日本語詞・編曲 岩河三郎 作曲 スメタナ
技術・家庭	2	エネルギー変換に関する技術『おすすめ商品を紹介する』
	1	私たちの食生活
	2	食生活と自立
外国語	3	Unit6 Striving for a Better World『3学年の先生を姉妹校へ紹介しよう』
総合的な学習の時間	1	大野元気プロジェクトPart1～身近な地域から学ぼう～
	2	志Ⅱ～自分の志をたてよう～
	3	志Ⅲ～自分の夢を実現させよう～